

夏休みは楽しく、安全に

子供たちにとって、待ちに待った夏休みがやって来ました。各家庭では、この長い休みをどう過ごすか、いろいろプランを練っておられることでしょう。成長期の子供にとって、夏休みはふだんの生活と違った形で、貴重な体験が得られる時期です。半面、交通事故が増え、非行が目立つ時でもあります。保護者、子供ともに有意義な夏休みをしたいものです。

子供の事故に気をつけて

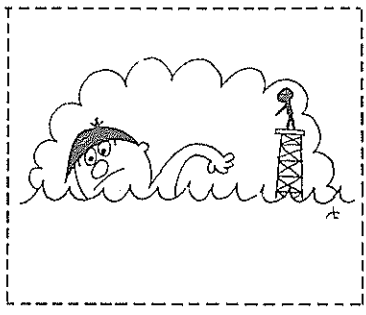
子供に対する交通安全のしつけは、画的ではなく、心身の発達に応じた方法で行うのが理想的です。そのためには、子供の特性をよく知っておく必要があります。

考えや行動が一面的

踏み切りで列車の通過を待っている時でも、向こう側に母親の姿を見つければ、一目散にかけ出したりします。

物事を単純にしか理解できない

黄色い旗をあげれば、あるいは信号が青になれば、車は必ず止まるものと思いがち傾向があります。青信号になったからといって車の止まるのを確認しないまま走り出すと事故にあいます。



いつも通る道路では交通ルールが守られても、初めて通る道では用がきくとは限りません。夏休み中の事故は、レジャー地や帰省先での発生が多いのもそのためです。

規則正しい生活を

非行の季節から子供を守るためには、保護者は子供のよき相談相手となって、家族全員が話し合う

機会をできるだけ多く持ち、日頃から相互理解を深める努力が大切です。

第一に、盆踊りや花火大会で生活パターンを夜型にして、子供の生活リズムを崩さないこと。そのため、家族全員が規則正しい生活を心がけることです。

また、子供の生活態度や服装、持ち物などに注意しましょう。海や山のキャンプ、アルバイトなどで新しい仲間と知り合う機会がふえます。そうしたことから、仲間意識からくる「もたれ合い」のほかに好奇心も手伝って、さまざまな非行に走るケースが後を断ちません。そのため、非行の早期発見が大切です。

夏休み子供教室へどうぞ

教育研究所では、今年も八月一日から十一日まで、市内小中学生を対象とした夏休み子供教室が開きます。夏休みにじっくりと、自分の好きな教室で勉強、運動することも有意義なことです。みなさんもぜひ受講してください。

教室名	月日	時間	会場	対象学年	教室名	月日	時間	会場	対象学年
毛筆教室	8月1日・2日	9:00-11:30	久礼田小	小・中全学年	硬筆教室	8月5日・6日	9:00-11:30	日章小 白木谷小	小・中全学年
バドミントン教室	8月1日・2日	9:00-12:00	三和小 市民体育館	小学4-6年 中学生	水泳教室(泳法)	8月7日	13:30-16:00	大湊小	小学4-6年
音楽教室	8月2日	9:00-11:30	大湊小	小学1-6年	図工教室	8月7日	8:40-15:10	市役所	小学4-6年 中学生、教員
図工美術	8月3日・4日	8:30-11:30	十市小 奈路小	小・中全学年	星の観察	8月8日	19:00-20:30	日章小	小学4-6年 中学生、教員
陸上教室	8月3日・4日	9:00-11:30	北陵中	小学4-6年 中学生	作文教室	8月8日・9日	8:30-11:30	三和小 後免野田小	小学3-6年 中学生
史跡めぐり	8月3日	9:00-17:00	市役所・南部	小学6年・ 中学生	サッカー教室	8月8日・9日	9:00-11:30	岡豊小	小学1-6年
理科工作	8月4日	9:00-12:00	奈路小	小学1-6年	剣道教室	8月8日・9日	8:30-11:30	鷺ヶ池中	小学4-6年 中学生
水泳教室(初心者)	8月5日・7日	9:00-12:00	稲生小 国府小 久礼田小	小学2年以上 中学生で10mまで泳げないもの	植物採集	8月10日	9:00-12:00	白木谷小	小・中全学年
相撲教室	8月5日・6日	8:00-10:30	北陵中	小学4-6年 中学生	映画教室	8月11日	9:30-11:00	市民体育館	小・中全学年

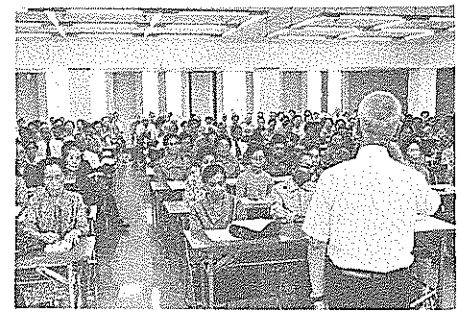
中央高齢者教室がスタート

高齢者の健康と生きがいづくりを——と開かれている「高齢者教室」。

六月二十八日、「五十三年度中央高齢者教室」の開講式が社会福祉センターで開かれました。

この教室は、高齢者の交流、学習の場として、市内に住んでいる六十五歳以上のの人たちを対象に毎年開かれているもので、今年で五年目。

当日は、二百人を超すお年寄り



たちが出席、会場は熱気であふれていた。門田教育長、松本伝三学級長が「あまりたくさんの人でびっく

年次	開校式・俳句の作り方	岩城吉幸 (希望ヶ丘学園園長)	同亭笑楽
53年	研修および吟行旅行(佐川町)	北岡博・利岡富次	
53年	同和教育 秋まきの草花について	県同和教育指導課 武井近三郎	
53年	俳句の発表	岩城吉幸	
53年	火砲のひびき	山崎近衛	
53年	史跡めぐり(安芸方面)	利岡富次・北岡博	
53年	老人の健康	高島正臣 結核予防協会健康診療所所長	
53年	学級生の話題	学級生	
53年	ラジオを通じて みんなで楽しくレクリエーション	浜田容助 (RKCパーソナリティ) 社会教育課	
54年	成人病について	中央保健所	
54年	政治のゆくえ	藤村泰三	
54年	高齢者の交通マナー	斉藤憲二郎 (南国警察署)	
54年	現代社会の情勢	森下茂和 (高知新聞社)	
54年	庭木盆栽の手入の仕方	武井近三郎	
54年	開校式		

りしました。これから一年、楽しい教室にしていきましょう」とあいさつしたあと、岩城吉幸先生希望ヶ丘学園園長を講師に迎えました。

「俳句の作り方」、昼食をはさんで午後からは、同亭笑楽さんによる「土佐こぼなし」と日程が進められました。参加したお年寄りから盛んな拍手が送られるなど、なごやかなふんい気ななか「楽しい教室」がスタートしました。

今年も、「老人の健康」をはじめ、「現代社会の情勢」、「みんな楽しくレクリエーション」、「史跡めぐり」など幅広い内容でなかなかの人気。現在、学級生として二百八十人あまりの申込みがあつて

★第二十二回南国市母親大会

小さな悩み持ち寄って



第二十二回南国市母親大会が、六月十五日、大湊公民館で開かれました。

この会は、お母さんの小さな悩みを持ち寄ってみんなで話し合っていくと、と毎年開かれているもので、延べ百五十人あまりのお母さんたちが参加しました。

午前中は分科会が各会場で開催され、「おさない子ども」の問題の分科会では、「年齢の発達にみあって

た保育をすすめるために混合保育をなくしましょう」「市内に公立の乳児保育所を作る運動をすすみましょう」などの意見が出されました。

また、「小学生の問題の分科会では、「図書館を作してほしい」「児童、生徒の予防注射を無料にさせましょう」「児童、生徒の1学級の定員を引き下げるよう運動をひろめましょう」などの意見が出され、中学生、高校生の問題でも、「子どもの自主性を育てる家庭教育をすすみましょう」「高校の能力別クラス編成について学習して

みましょう」という意見が出されました。また、「食品公害やくらしの問題でも、「社会教育として、合成洗剤についての学習をするようはたらきかけましょう」「幼稚園、保育所、小学校の給食から有害食品を遠ざけましょう」という意見がそれぞれ出されました。

午後からは全体会があり、斗賀野小学校の弘田早苗先生による「つづることの豊かさ」という講演が行なわれました。

中央高齢者教室の今年の計画は次のとおり。なお、変更があるときは広報などでお知らせします。